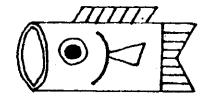


Vol. 13 1988. 5. 1

発行 長沼・楯谷税務合計事務所
発行責任者 長沼 淳子

休日のお知らせ

誠に勝手ながら
5月2日(月)は
休みとさせていただきます



税政改正…雜感

副所長 楯谷英毅

新型間接税導入として、減税、税をとりまく環境はあれたたらしい。1ト"ル125円の中内需拡大による景気、3月決算法人の申告は好決算の見込。

昨今の土地高騰、不動産会社は軒並税務調査これに建築関連企業が調査対象とされ進行中今回、土地高騰の抑制対策として政府税調が土地購入のための借入金利息は、借入金利息支払日の損金算入しない旨を答申しています。

しかし 税法は益金か 損金(必要経費)かであります。戻って来ない支払利息に対しその年度の損金(必要経費)にならぬよう答申することは、いくら土地が高騰するからといって答申すべき事項ではない。税調の見識を疑いたくなります。

この答申に基づけば

事業用土地を借入金でもって購入した場合それいかかる支払利息は、支払日の損金又は必要経費とならずその支払利息は、土地原価に算入されることとなります。

例えば 駐車場経営の場合土地購入のための

支払利息は損金・必要経費とならず土地の原価に加算されていくことになります。

個人が「住居をローンで」購入した場合 その支払利息は土地の原価にも算入されないことは従来と同じです。

しかし 支払利息は 土地の原価に算入して当然で はないかと思います

不動産会社が不動産の売買によって得た利益には 最高96%の税金がかかる

歴史上、こんな税率はありません。どんな横暴な偽政者でもこんな税率は、徵収しておりません。マルクス、エンゲルスの純粹共産国家の觀です。

行政の失政のもとでの税政改正、前回の売上税問題とは、別に、支払利息一つをとっても行政の失政を、安易に税政に転化させようとする改正に、注意をはらっていかなければならぬと



求められる
管理着像

私たちをよろしく

新入所員紹介

坂本護(さかもとまもる)

昭和42年8月31日生 A型

趣味 音楽を聞くこと

OAルームで仕事をしていますが仕事にも少し慣れてきたように思います。その日、その日の仕事が私にとっての勉強です。一日も早く、皆様のお役に立てるよう精一杯努力し、頑張っていきますのでよろしくお願いします。

森田久美子(もりたくみこ)

昭和37年11月28日生 O型

趣味 旅行

勤め始めて2ヶ月になろうとしています。主にOAルームで仕事をしています。まだまだわからぬことも沢山ありますが、一歩懸命がんばりますので、よろしくお願ひします。



甲風

「1-ン!! 1-ン!!」と

3月28日AM8:15

電話が鳴り響き偶然か

直感か! "業希第一課" 森課長が受話器をとった。次男健輔君の誕生だ! 家庭では2人の子供の10°10°として、事務所では課長としてがんばって下さい。一言 (O) ...

さて!! 新入社員の、精神的緊張が究極に達する5月頃に、かかりやすいと言われるのがいわゆる"5月病"です。そうならないよう普段から、精神的緊張を高じさせないように上司は、業務上の相談に乗るのはもちろんで飲める人であれば飲みに誘うことによって緊張をほぐすなど気配りを怠らないことです。

編集後記

五月晴れのさわやかな青空、草木の若芽が伸びて野や山も緑一色、そよ風もクーリで、まさに五月は一年の中で最も快適なシーズンです。

四月下旬から続くゴールデンウィークは、レジャー・休息とさまざまと思いますが、どうぞ有意義に休みをお過ごし下さい。

今回の担当は、久保・小林・森田・柳井でお送りしました。次回をお楽しみに……

相手の立場を大切にする
自己中心に考えず 千エシジ・チエアのこころ
で行動する

見えないものを大切にする
森林型思考(部分優先)から砂漠型思考(全體優先)への転換および効率より効果を追求する

異質性を大切にする
異文化を導入して同質性を打破する
連続性より不連続性を重視する

謙虚さを大切にする
日常活動を思考の検証の場としてとうえ
しながら行動にする

感動を大切にする
感動は自己の価値感に照らし共鳴すること
であり、感動したら徹底して実行する

(5)

(4)

(3)

(2)

(1)